

教育センターの“今”

(1) 平成2年度

福島県教育センター事業について

1. 研修事業

本教育センターでは、平成2年度の教職員現職教育計画に基づいて、基本研修と専門研修の講座を表1の通り実施している。

基本研修は、授業実践に直接役立つ専門的な内容を中心に、教育相談、生徒指導、学級経営、情報リテラシー等の今日的な教育課題について精選した内容とし、専門研修は、教育現場の実践活動に直接結びつくような講座内容としている。特に、平成2年度は、パソコン研修室等を増築しパソコン等の情報機器を新規導入をするとともに、情報処理教育関係の講座で研修者の大幅増員を図るなど、より一層充実した講座内容へと改善を図った。

表1 研修講座名一覧表

(1) 基本研修
①初任者（新採用教員）研修 ②経験者研修Ⅰ（教職5年経験者） ③経験者研修Ⅱ（教職10年経験者）
(2) 専門研修Ⅱ
①校種共通講座 中・高生徒指導、中・高LL、カウンセラー（中級、上級）、小・中情報処理教育、情報処理教育（BASIC） ②小学校関係の講座 生徒指導、教育学、地区別現地理科、道徳、特別活動 ③中学校関係の講座 教育学、理科実験、道徳、特別活動、「情報基礎」担当教員研修 ④高等学校関係の講座 教育学、理科実験、理科実習助手実技、芸術科（音楽、美術・工芸）実技、高等学校家庭科実技 情報処理教育（COBOLⅠ、Ⅱ、FORTRANⅠ、Ⅱ）、情報処理応用、図形処理、産業教育実技（工業）、家庭科担当教員研修 学校カウンセラー（初級）
(3) 専門研修Ⅲ（校種共通）
学校経営（A、B）、教育研究法

2. 研究事業

当面する学校教育の課題や教育現場の実践上の問題を取り上げ、その解決のため、プロジェクト研究、個人研究を行っている。プロジェクト研究のテーマは表2の通りである。

表2 プロジェクト研究のテーマ一覧表

担当部	プロジェクト研究のテーマ
(1)学校経営部	個を生かす学年・学級に関する研究
(2)学習指導部	基礎基本の定着と個性の伸長に関する研究
(3)科学技術教育部	授業におけるコンピュータの効果的な活用に関する研究
(4)教育相談部	事例を通じた教育相談の進め方に関する研究 —開発的な指導援助—

3. 教育相談事業

教育上の諸問題について、学校、保護者及び本人からの相談に応じ、来所相談、電話相談を実施している。

4. 生徒実習

職業高校生を中心に情報処理に関する生徒実習を受け入れている。

5. 教育図書・資料、所報ふくしま発刊事業等

本県の教育進展のため、各種事業を計画し実施している。